

2020年4月18日(土)

□鉄観音

選んだ理由：毎日新型コロナに関する対応で慌ただしくしているので、一度心落ちつける意味で基本となる鉄観音にした。

茶器：蓋碗 品茗杯、聞香杯 など

水：アルカリイオンの水(軟水)

*今回は基本に戻るという意味もあり、聞香杯を使った。



気を付けた点：茶葉を少し多めにした。

(最近少なめにしてしまうことがあったため)

温度は高めを意識した。

■一煎目：品茗杯、聞香杯の湯を水盂に流してすぐに一煎目を淹れた。

それでも味はしっかり出ており、甘みとやわらかさがあり、やわらかな鉄観音の味がおいしかった。

■二煎目：やや舌に残る渋みが出た。しっかりした味で重みが出た。

■三煎目：二煎目でやや渋みが出たため、時間を短く(蓋碗に湯を入れて一呼吸おいてすぐに)して淹れた。渋みは三煎目より少なく、味もしっかり出た。

⇒一番おいしいと感じたのは一煎目。やわらかさと甘みと香りのバランスがよかった。



■わかったこと：茶葉の量は思ったより多めにすると十分に香りや味が出る。

しかし、渋みが出ないように早めに淹れる。温度は高めがおいしい。

久しぶりに聞香杯を使ったら、品茗杯に移したときに多くなってしまったので、量を考える。

■課題：茶葉の量を考える。 聞香杯に入れる量を練習する。